

社会保険労務士 近藤 愛

所属：兵庫県社会保険労務士会 / 兵庫社労士成年後見センター



■ 略歴

甲南大学文学部社会学科卒。大学卒業後、銀行に勤務し融資業務を担当。出産のため退職後は、育児と仕事の両立を模索しつつ資格取得にも挑戦。人事部門で給与計算や社会保険・労働保険関係手続き等を経験しながら、社会保険労務士資格を取得。平成 25 年に社会保険労務士登録。2 つの企業等で約 15 年間にわたり人事業務を経験後、社会保険労務士事務所を開業。
(資格：社会保険労務士、2 級ファイナンシャル・プランニング技能士、宅地建物取引士)

■ 活動フィールド

育児・介護等と仕事の両立支援、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティ、成年後見制度、人事労務管理 等

■ 講師実績、企業内支援等

- ・ 兵庫県社会保険労務士会（中学校での出張授業）「働くことをいっしょに考えよう」
- ・ 公益財団法人神戸いきいき勤労財団「退職後の健康保険・雇用保険」
- ・ 旅館ホテル事業者対象「賃金引上げ、社会保険加入 検討しませんか？」
- ・ 矯正施設での社会保障教育講義
- ・ 育児・介護等と仕事の両立支援
- ・ 事業所内保育所設置、運営サポート 等

■ ワーク・ライフ・バランス実現への想い

自身の子育てと仕事の両立、また、現在は親の介護にも直面している経験から、育児、介護と仕事の両立支援は、学生時代（大学時代の卒業論文のテーマと関連）から今なお私自身が持ち続けている大きな課題でもあります。コロナ禍以降急速に広がったテレワークやフレックスタイム制等の各種制度は確実に就労環境を変化させましたが、制度面の充実とともに周囲の理解や協力が不可欠です。この「理解・協力」を、当事者の周囲の限られた少数の社員のみにも負担を負わせることなく、組織全体の問題として取り組むことが、育児・介護と仕事の両立支援のみならず、すべての社員の長時間労働削減、そして、ワーク・ライフ・バランス実現に繋がるのだと考えています。